

- 5日の米大統領選挙で、共和党の前大統領トランプ氏が当選を確実に。6日の米国株式市場は買い優勢の展開、S&P500種指数は過去最高値を更新。10年国債利回りはおよそ4ヵ月ぶりの水準へ上昇。
- 米議会選挙で下院を共和党が制した場合、一時的な米金利の上振れの可能性はあるものの、FRBが金融緩和を進めていくと予想されることもあり、金利の上昇は限定的なものにとどまると考える。

## トランプ勝利。S&P500種指数は過去最高値を更新

5日に行われた米大統領選挙で、共和党の前大統領トランプ氏が民主党の副大統領ハリス氏を破り当選を確実にした模様です。

6日の米国株式市場は終日、買い優勢の展開となり、S&P500種指数は過去最高値を更新しました。前日比の上昇率は2.5%と、2022年11月30日以来、およそ2年ぶりの大きさでした。決着には数日から数週間かかる可能性があるとの見方があっただけに市場に安心感が広がったと思われ、S&P500種指数のオプションから算出された変動性（ボラティリティ）で、市場参加者の不安心理を映すとされるVIX指数は、16.27と、およそ1ヵ月半ぶりの水準へ低下しました。

## 10年国債利回りはおよそ4ヵ月ぶりの高水準

10年国債利回りは4.43%台と、7月2日以来、およそ4ヵ月ぶりの水準へ上昇しました。トランプ氏の勝利で所得税・法人税減税のほか関税引き上げで財政拡大やインフレ再加速につながるとの見方が背景にあると考えられます。

同時に行われた米議会選挙では、上院は共和党が過半数を確実にしました。下院は現時点で共和党が優勢であるものの過半数に達しておらず、結果判明には数日かかるとの報道もあります。

下院を民主党が制することになれば、米議会はいわゆる「ねじれ」の状態となり、重要な政策の法制化が進まない可能性があり、金利上昇の抑制要因となります。一方、下院を共和党が制した場合、政策の推進は比較的容易となる可能性はありますが、上下両院ともに勢力が拮抗する場合、重要法案においては政策調整が必要になる場合があります。

2016年の大統領選挙ではトランプ氏が勝利しましたが、10年国債利回りは投票前日11月7日の1.82%台から年末には2.44%へ62ポイント上昇しました。今年は9月16日の3.61%台から11月6日には4.43%台まで82ポイント上昇しており、トランプ氏の勝利のある程度織り込んでいる可能性も考えられます。

こうしたことから、下院を共和党が制した場合、一時的な米金利の上振れの可能性はあるものの、米連邦準備理事会（FRB）が金融緩和を進めていくと予想されることもあり、金利の上昇は限定的なものにとどまると考えます。

※上記は過去の情報および作成時点での見解であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

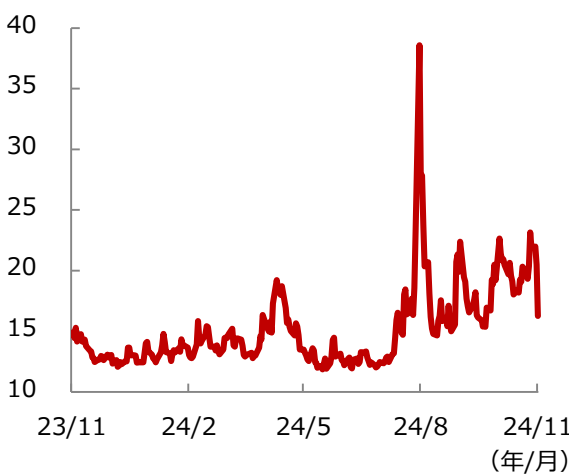
※巻末の投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項を必ずお読みください。

## 米国株・米金利の推移



※期間：2023年11月6日～2024年11月6日（日次）

## VIX指数の推移



※期間：2023年11月6日～2024年11月6日（日次）

出所：ブルームバーグのデータをもとにアセットマネジメントOne作成

# 投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項

## 【投資信託に係るリスクと費用】

### ● 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券（リート）などの値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

### ● 投資信託に係る費用について

[ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。]

#### ■ お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料：上限3.85%（税込）

換金時手数料：換金の価額の水準等により変動する場合がありますため、あらかじめ上限の料率等を示すことができません。

信託財産留保額：上限0.5%

#### ■ お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）：上限 年率2.09%（税込）

※上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。

その他費用・手数料：上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用（上限額等を含む）を表示することはできません。

※ 手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。

※ 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。

費用の料率につきましては、アセットマネジメントOne株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※ 投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。

※ 税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

## 【ご注意事項】

- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。
- 当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。
- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は、
  1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
  2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
  3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

### 【指数の著作権等】

- S&P500種指数は、S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCまたはその関連会社の商品であり、これを利用するライセンスが委託会社に付与されています。S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLC、ダウ・ジョーンズ・トレードマーク・ホールディングスLLCまたはその関連会社は、いかなる指数の資産クラスまたは市場セクターを正確に代表する能力に関して、明示または黙示を問わずいかなる表明または保証もしません。また、S&P500種指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。
- VIX指数はシカゴ・オプション取引所が算出する指数です。